

## 授 業 概 要

分 野	専門分野Ⅱ	科目名	老年看護援助論Ⅰ 「健康の保持・疾病の予防 に向けた高齢者の看護」	担当講師	和田美穂、中村 薫 養父市役所保健師
実施年次	2年次	単位数	1単位	時間数	30時間
科目設定のねらい 加齢に伴う身体的・精神的・社会的変化が生活に及ぼす影響について演習を通して理解する。演習及び地域での活動の実際から、高齢者の健康の保持、疾病予防に向けた看護の役割・機能を理解する。					
時間	単元目標	主 題	内 容	指導方法	
2	1. 高齢者の生活機能をアセスメントする各種スケールを理解できる	1) 高齢者の生活アセスメント	(1) ICF,ヘルス・フィジカルアセスメント (2) CGA (3) ADLとIADL 各種アセスメントスケール (4) 転倒と廃用症候群 リロケーション (5) 障害高齢者の日常生活自立度 (寝たきり度)判定基準と認知症高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準 (6) 要介護・要支援の認定区分 (7) フレイル、サルコペニア	講義 演習	
12	2. 高齢者の生活機能を整え、支える看護が説明できる	1) コミュニケーション 2) 歩行・移動・姿勢保持 3) 食生活 4) 排泄 5) 清潔・身だしなみ・衣生活 6) 活動と休息	(1) コミュニケーション能力のアセスメントと看護 (2) 歩行・移動・姿勢保持のアセスメントと看護 (3) 食生活の状況 嚥下能力・嗜好性・環境に応じた援助 (4) 排泄能力の変化に応じたアセスメントと援助 (5) 清潔・更衣動作のアセスメント、入浴行動に伴う危険性、負担に応じた清潔・衣生活の援助 (6) 生活リズムの調整(睡眠と活動)社会参加、生きがいを持つ身近な場所への参加の援助、介護予防の促進と評価、寛ぎ、安心、安全 (7) セクシュアリティ	講義 演習 グループワーク	
6	3. 高齢者の認知機能の低下、うつ・せん妄・認知症の看護が説明できる	1) 高齢者のうつとせん妄 2) 認知症高齢者・家族の生活と援助	(1) 高齢者のうつ・せん妄の病態と症状、生活への影響アセスメントと予防、治療と援助 (2) 高齢者の認知症の病態と要因、認知機能の評価 (3) 認知症高齢者に対する基本的	講義	

			姿勢（コミュニケーション、尊厳を支える (4) 認知症の周辺症状と生活への影響アセスメント (5) 認知症高齢者の家族支援とサポートシステム	
4	4. 高齢者の健康保持・疾病予防に向けた支援の意義、方法が説明できる	1) 寝たきり予防・介護予防の実際	(1) 寝たきり予防・介護予防の意義 家族の健康と生活への影響 (2) 養父市の取り組み	演習 グループワーク
4	5. 高齢者の健康保持・疾病予防の援助が計画できる	1) 健康維持・疾病予防の援助の実際	(1) 地域包括システム (2) 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン） (3) 集団健康維持・疾病予防計画立案 (4) 集団健康支援の模擬実践	個人ワーク 及びグループワーク
2	試験		筆記試験	
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護病態・疾患論 医学書院			
参考文献	国民衛生の動向・厚生指標 一般財団法人厚生労働統計協会 国民の福祉と介護の動向・厚生指標 一般財団法人厚生労働統計協会 山田律子 他編 生活機能から見た老年看護過程+病態・生活機能関連図 第3版 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院			
評価方法	筆記試験 70 点、授業への取り組み及び課題レポート 30 点			

## 授 業 概 要

分 野	専門分野Ⅱ	科目名	老年看護援助論Ⅱ 「健康状態に変化のある高 齢者の看護」	担当講師	和田 美穂 橋本志保 谷井あづさ 吉野洋子
実施年次	2年次	単位数	1単位	時間数	30時間
<b>科目設定のねらい</b> 低侵襲の治療など医学の進歩により年齢を理由に治療が制限される機会は少なくなっているが、急激な健康状態の変化は、臓器能や予備力の低下が著しい高齢者にとってさまざまな影響及ぼす。高齢者の特徴を踏まえ、手術療法など急激な健康状態の変化から回復への看護を学び理解する。					
時間	単元目標	主 題	内 容	指導方法	
2	1. 急性期における高齢者への看護を理解する	1) 急性期の高齢者の看護 2) 高齢者と外来受診・入院時の看護	(1) 急性期の高齢者への看護 (2) 急性期の高齢者の特徴 (3) 外来・入院が高齢者と家族に及ぼす影響 ① 検査 ② 治療	講義 グループワーク	
6	2. 高齢者の周術期から回復期の看護を理解する	1) 手術療法を受ける高齢者の特徴（機能低下）と看護	(1) 周術期の看護：高齢者の特徴 ① 消化器腫瘍：胃、大腸、術後ドレナージ ② 運動器疾患：骨粗鬆症、骨折、感染 (2) 高齢者の意思決定と看護の役割 (3) 合併症予防 ① 早期離床への援助 ② リハビリテーション (4) 退院調整と退院支援 (5) 退院指導 (6) 介護力の評価 (7) 目標達成に向けた多職種連携	講義 グループワーク	
6	3. 高齢者の残存機能を活かし、自立支援にむけた看護を理解する	1) リハビリテーションを受ける高齢者の看護	(1) 高齢者に多い疾患：脳血管・運動器 ① 脳血管疾患 ② 運動麻痺・感覚器障害 ③ 高次脳機能障害 ④ 廃用症候群 (2) 高齢者とのコミュニケーション 失語症、構音障害、難聴、視力障害他 (3) 家族の健康と生活への影響 (4) 介護への適応、介護状況と介護力の評価 (5) 看護職間の情報共有、目標の共有と評価	講義 演習	
6	4. 褥瘡予防と管理に	1) 廃用症候群	(1) 高齢者の廃用症候群のアセスメント (2) 褥瘡の病態と成因	講義	

8	ついて説明できる 5. 高齢者の健康状態に応じた看護を説明できる	褥瘡予防と管理 1) 問題解決型思考・目標志向型思考による看護展開	(3) 褥瘡の予防と看護 (1) 事例演習【大腿骨頸部骨折患者の周術期～回復期】 ① 周術期 ② 回復期 ③ 維持期	演習 講義 演習
2	試験		筆記試験	
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護病態・疾患論 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学① 基礎看護技術Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑩ 運動器 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑦ 脳神経 医学書院 竹尾恵子 監修 看護技術プラクティス 第3版動画付き 学研メディカル秀潤社			
参考文献	山田律子 他編 生活機能から見た老年看護過程+病態・生活機能関連図 第3版 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院			
評価方法	筆記試験 授業態度及び課題への取り組み状況			

## 授 業 概 要

分 野	専門分野Ⅱ	科目名	老年看護援助論Ⅲ 「健康障害をもち終末期にあ る高齢者の看護」	担当講師	和田美穂 松下寛之 山本信介 岸 岳美 山崎よし子 福田裕子
実施年次	2年次	単位数	1単位	時間数	30時間
科目設定のねらい 高齢者の多くは、慢性健康障害を持ち増悪と軽快状態を繰り返しながら生活し、徐々に人生の最終段階に向かっていく。最終段階にある高齢者の生と死の間における看護について理解する。					
時間	単元目標	主 題	内 容	指 導 方 法	
4	1. 高齢者の薬物療法における看護を説明できる	1) 慢性疾患の特徴と高齢者の薬物動態・薬物療法と看護	(1) 加齢に伴う薬物動態の特徴 (2) 薬物療法による有害反応 (3) 高齢者の服薬管理とリスクマネジメント (4) 看護職が注意すべき高齢者と薬物の関係 (5) 薬物投与と観察（胃ろう）	講義 グループワーク 演習	
6	2. 慢性的経過をたどる高齢者に治療・処置・検査が及ぼす影響、看護について説明できる	1) 慢性疾患患者の急性増悪時と慢性期の看護	事例演習【COPDと感染症】 (1) 疾患の特徴と要因、症状と生活への影響のアセスメント、予防、治療と援助 ①急性期 ②慢性期	講義 演習	
6			事例演習【慢性心不全と感染症】 (1) 疾患の特徴と要因、症状と生活への影響のアセスメント、予防、治療と援助 ①急性期 ②慢性期	講義 演習	
4		2) 慢性腎臓病患者への看護	事例【糖尿病性腎不全で透析導入となった事例】 (1) 疾患の特徴と要因、症状と生活への影響のアセスメント、予防、治療と援助 (2) 血液透析、腹膜透析、腎移植 (3) 透析保存期から導入時、維持の看護 (4) 家族支援	講義	
4		3) パーキンソン病及びパーキンソン症候群の患者への看護	【パーキンソン病及びパーキンソン症候群】 (1) 疾患の特徴と要因 (2) 症状と生活への影響 (3) 予防、治療と援助 (4) アセスメントと看護	講義	講義

4	3. 尊厳ある死への看護を理解できる	1) エンド・オブ・ライフケア  2) 終末期看護の実践	(1) 終末期の捉え方 (2) 生き方や死に方の意向（アドバンスディレクティブ） (3) 死に至るプロセス (4) 代理意思決定 (1) 身体徴候のアセスメント（排泄技術：オムツ交換） (2) 苦痛の緩和と安楽への援助 (3) 精神的苦痛や混乱に対する援助 (4) 臨死期の評価と援助 (5) 家族の参加と家族への援助 (6) グリーフケア	演習
2	試験		筆記試験	
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護病態・疾患論 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 循環器 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 腎泌尿器 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 内分泌代謝 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 脳・神経 医学書院 系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院 竹尾恵子 監修 看護技術プラクティス 第3版動画付き 学研メディカル秀潤社 国民の福祉と介護の動向 一般財団法人 厚生労働統計協会			
参考文献	山田律子 他編 生活機能から見た老年看護過程＋病態・生活機能関連図 第3版 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院			
評価方法	筆記試験			